

Weekly Report

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日

幹 長：亀井 直人

事 務 長：鳥山 政明

クラブ委員長：杉山 裕一

例会日：毎週木曜日 PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2025-26年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを理解し、そして楽しむ!」

2025-26年度
国際ロータリーのテーマ

よいことのために手を取りあおう

～水と衛生月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

第2165回例会

2026年3月26日(木) 晴 第29回

司 会：鈴木健司 会場副委員長
齊 唱：「日も風も星も」
ゲ ス ト：愛知県立瑞陵高等学校IAC 顧問 森重統先生 他生徒5名
中部菱成株式会社 横山敦信様

会長挨拶

亀井 直人 会長

皆さん、こんにちは。今日はガチャガチャについて話したいと思います。ガチャガチャのルーツはアメリカにまで遡ります。1907年、アメリカでガムを販売するための自動販売機が登場し、これがカプセルトイの原型となりました。アメリカでは与えると子供が泣き止むことから、別名シャラップトイとも呼ばれていたそうです。

その後、日本にこの仕組みが持ち込まれたのは1960年代です。1965年、玩具メーカー「ベニイ商会」(後のバンダイ)によって、日本独自の改良が加えられた「ガチャガチャ」が登場。硬貨を入れてハンドルを回すとカプセルが出てくるという現在のスタイルが確立されました。

当初は駄菓子屋の一角や駅の構内など、比較的小規模なスペースに設置されていましたが、その人気と共に設置場所も増え、専門の販売機コーナーが形成されるようになりました。1980年代から90年代にかけては、キャラクターグッズやアニメ系フィギュアが登場し、子供だけでなく若者や大人にも受け入れられていきました。

特に1990年代の「ガシャポン戦士」や「SDガンダム」などの人気シリーズは、カプセルトイの存在を一躍メジャーなものに押し上げました。現在のガチャガチャ市場は、過去と比べて格段に多様化しています。販売価格も、かつての100円から、200円、300円、さらには500円以上の商品も珍しくなくなりました。

アイテムも多岐にわたり、アニメキャラクターのミニフィギュアに加え、実在する食べ物や家電製品をミニチュアで再現したユニークな商品、さらには「意味のないモノ」や「誰得」を謳ったシュールなアイテムも登場しています。

ところで、ガチャとは運任せのくじ引き、そこから「親ガチャ」という言葉が出てきました。つまり親を選べないという厳然たる現実を表現したユニークな若者の造語です。親ガチャで「SSR(スーパースペシャルレア)」を引いた者は、裕福で理解のある家庭に育ち、教育機会にも恵まれる。

一方「N(ノーマル)」や「ハズレ」を引いた者は、理不尽な家庭環境や毒親に悩まされる。という意味らしいです。今日ここに来ているインターアクトの皆さんはそんなこと言っていないと思いますが、忘れてはいけません。「親ガチャ」と言っている若者も親になるという事を。プーレマンです。気を付けましょう。

新会員入会式

新会員：盛田 一行さん

先ほどご紹介いただきました盛田一行と申します。1969年生まれ、瑞陵高校出身です。本日、瑞穂区ゆかりのロータリークラブに入会させていただくことになりました。どうかよろしくお願いいたします。

このように声をいただいたことを本当に感謝しております。これからいろいろなことをちょっとと学ばせていただきまして、奉仕活動をしながら皆様と親睦を深めていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。



出席報告

広瀬弘幸 出席委員

会員70名 出席48名 (出席計算人数58名)

出席率 73.85%

ニコボックス

広瀬弘幸 ニコボックス委員

- ・ 家内の誕生日にお花をありがとうございました。 森 恒夫さん
- ・ 先日悲しい事がありました。 泉 憲一さん
- ・ 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。 落合 徹哉さん
- ・ 本日より盛田一行さんが入会されます。皆様どうぞよろしくお願いたします。 加藤 直大さん
- ・ 先日は萩原さんにお世話になり、ありがとうございました。 杉江 建亮さん
- ・ 盛田さんようこそ瑞穂RCへ。おとなりさんですので、今後ともよろしくお願いたします。 鈴木 淑久さん
- ・ 来週、久しぶりに税務調査が入ります。少し怖いです。 今川 知也さん
- ・ 盛田さん、入会ありがとうございます。瑞陵高校の皆さんようこそ！ 近藤 茂弘さん
- ・ 風邪で1週間体調不良でした。 岡部 光邦さん
- ・ 23日で64歳になりました。 鈴木 雄三さん
- ・ 瑞陵高校IACの皆さんようこそ。活動報告楽しみにしています。 松田 浩孝さん

幹事報告

村上学 副幹事

- ・ 3/26(木) 13:40～ 新旧会長・副会長・幹事懇談会
ヒルトン名古屋4F「竹園(ちくえん)の間」
- ・ 4/2(木) 12:30～ 例会 ヒルトン名古屋4F「桜の間」
13:40～ 第10回理事会 ヒルトン名古屋4F「美杉の間」
- ・ 4/5(日) クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー
11:00 待ち合わせ 名古屋マリオットアソシアホテル16F
※待ち合わせ場所等ご案内済みです。
- ・ 4/9(木) (4/12(日)春の家族会の為例会変更)・・・休会

IAC年間活動報告

愛知県立瑞陵高等学校IAC

IAC新部長：梶川真由さん

皆さんこんにちは。次期IAC部長となりました梶川真由と申します。このIACを通してたくさん新しいことに挑戦しました。この部活でしかできない魅力的な活動や、誰かのために貢献できる活動をもっと広めていきたいと感じました。そのために来年度、副部長、幹事や同学年のみんなと協力して、より活発的に活動をしていきます。このIACをより盛り上げられるよう精一杯努力して参りますので、どうぞ1年間よろしくお願いいたします。

それでは活動報告を始めたいと思います。私たちIACは、福祉班、医療班、国際班、こども班の4つの班で構成されています。福祉班では、障害者の方が作るクッキー販売を月1で行っております。来月販売するピーニング桜山さんの100円のクッキーは、大人気なのですが、これからはなぜこのような販売を行っているのか、という活動の意味も広めていきたいと考えております。

続いて医療班では、献血活動の呼びかけの手伝いを行っています。赤十字の方の話を聞いて、献血の現状を学びました。私も献血に行ったことがありますが、話を聞いた時と同じように、確かに高校生のような若い世代の方が

少ないと感じたことがあります。16歳からは献血可能なので、高校生にも積極的に献血を呼びかけたいなと思っております。

続いて国際班です。毎月一度、先生と会話の練習をしています。お菓子パーティーやカードゲームを通して文化の違いに驚くことが多いです。クリスマスの際は、クリスマスプレゼント交換を行いました。英語だけで会話するので、言葉が詰まってしまい、自分のやりたいことが出来ないことがよくあります。それでも何とかしようとみんな頑張ってます。

最後に子ども班です。子ども食堂の手伝いを行っています。毎月緑区で行われている「みんなの未来いい食堂」です。私たちは主に、小学生が料理を作る補佐ということを行っています。小学生たちが自ら活動するのを見て、とても遅しさを感じました。瑞穂区で行って行われている「ほりたっ子」にも参加しています。ここでは主に私たちは食事を作る手伝いをしています。自分たちの作ったご飯を地域の方たちが食べてくれるのを見ると、とても嬉しく思います。

次に、今年度の活動についてかいつまんで紹介します。文化祭では、利用者にフェアトレード商品や障害者支援のためのお菓子、能登半島支援の商品などを販売しました。目的としては、高校生でもお金の使い方や世の中を変えられることができるということと、2つ目に、エシカル消費を広めるためです。エシカル消費とは、人や社会、環境や地域に配慮した製品やサービスを選んで購入利用する消費行動のことです。

実はこの文化祭の時にちょっと悲しいなって思ったことがありました。レモネードを販売したんですが、その時同じ値段でも自販機からドリンクを選ぶ生徒たちが多かったという経験しました。できたら自販機じゃなくて、こっちのレモネードを選んでもらえるような、そんなやり方を考えるのがこれからの課題かなと考えております。

続いて、クリスマスフラワーボックスの販売です。目的は世界の子どもたちが平和に暮らせるように支援するためです。構想、製作、販売、全てを私たちが行いました。構想は「花のみせ美里」さんと考え、販売は「サポーレ瑞穂店」さんで行いました。

最後に杉原千敏で考える難民問題です。瑞陵高校、桜花学園さん、天白高校さん、名古屋南高校さん、千種高校さんの生徒たちと一緒に難民問題について考えました。実際に講師の方も呼びましてお話を聞きました。こちらの目的は、社会問題に目を向けるため、そして他校のIAC生との交流を深めるため、となっております。難民についてのかなり難しい内容でしたが、これをきっかけに名古屋のIAC内で交流の機会が増えました。春休み中に桜花学園と、そして千種高校との交流会を行う予定です。この活動は今年度初めての試みで、そのため成功するか不安でしたが、結果としてたくさんの人に参加してもらい、IACの仲が深まり大成功だったと感じております。

以上で2025年度IAC活動報告を終了します。ご清聴ありがとうございました。

大脇菜由さん

私はつきみが丘という障害者施設を訪問し、参加した方や支援者の方からお話を聞いたり、ボランティアについての意見交換をしました。障害のある方の生活についてや、どういったサポートが喜ばれるのかを知る貴重な経験をしました。また、私はチームSという東日本大震災関連のボランティア団体にも所属していて、IACとしての立場を通して、先月学校で講演会を開きました。部員みんなに震災や防災についての考えを深めてもらうことができ、とてもやりがいを感じました。来年度も、もう少し規模を大きくして講演会を開きたいと思っています。ありがとうございました。

駒田陽菜さん

私は今年度、二年生になってからIACに所属する形となって、活動は一年という短い間でしたが、たくさんのことを学ばせていただきました。主に私が活動したことは、献血活動であったりとか、子ども食堂のお手伝い、それから国際理解特別講座など様々な活動に参加させていただきました。その中でも、私が特に力を入れて行ったのが、12月26日に行われた、杉原千敏で考える高校生の集会、第1回「難民問題を考える」です。主にこの企画の主催、司会、その他諸々行わせていただきました。

杉原千敏を題材に、今世界で問題となっている難民問題について見識を深めようという会を行いました。講師の方々をお招きし、他校の方々にも呼びかけた結果、総勢7校40名の方々に集まってもらうことができました。

企画や準備には、自分が思っていたより以上に難しさというところをすごく感じました。段取りや、どういう風に話し合いを行うのかなど、難しいことばかりでしたが、自分の中では難しい課題を直面したからこそ乗り越えて変わった部分があったかなと思っております。この経験を通して、一人ではなく仲間の皆さんと一緒に社会に貢献するということの大切さに気づきました。今回、私一人ではできたことではなく、先生方やIACのみんな、関わってくださった皆様のおかげであると思っております。会で培ったノウハウを生かして、自分の強みとしてこれから社会に立てたいいなと思っております。

私たちがこのような活動を続けていけるのは、日頃から皆さんのロータリークラブの皆様のご支援があったことだと思います。私から感謝の気持ちを述べさせていただきます。本当にありがとうございました。

佐々木千紘さん

これまで私はイベントとかに参加する側としてしか活動したことがなかったので、何も考えずに「楽しそうだな」とか「やってみたいな」と思って参加していたことを、運営側として活動することによって、より多くのことを考えるようになりました。特にJOF主催の子どもキャンプでは、リーダーとして相手のことを考えて、どう行動するか、どう接するかを考えることで、今まで見えなかった部分を知ることができました。

また、IACの、様々な活動を通して、普段関わることができなかった多くの方と多くの方と関わることができて、自分の視野も広がったなと感じました。最後に、このような貴重な経験、そしてここでしかできないような学びの機会をくださり、ありがとうございました。

葛巻なずなさん

一年間のIACの活動を通じて、多くの方と関わり、協力し合うことの大切さ、自分から行動することの難しさややりがいを日々感じています。特に私が印象に残っているのは、子ども食堂での活動です。地域の人たちが支え合って運営し、それを子どもたちが楽しそうに料理をする姿は、私に多くのことを気づかせてくれました。また、こうした経験ができていいるのは、いつも支えてくださっている名古屋瑞穂ロータリークラブの皆様、先生方、そして仲間たちのおかげだと思います。これからも高校生らしく、元気に積極的に、そして少しずつ成長していきたいと思っています。本日はこのような機会をいただき、本当にありがとうございました。

愛知県立瑞陵高等学校IAC 顧問：森重統先生

生徒からも報告がありました通り、杉原千敏で考える高校生の集会、第1回「難民問題を考える」を開催しました。他校の生徒も含め40名の参加者があり、非常に良い会になりました。色々本当に勉強になりました。

良かったと思うところは、この会の後に千種高校と瑞陵高校でコラボしようということで、今日、明日、来週の月、火と北一社小学校でトワイライトの活動、子どもたちの面倒を見るという活動をやるようになりました。

IACができて10年経ちました。今年11年目です。10年になってやっと安定した活動ができるようになってきたなと思っています。これも皆様方の金銭的な面や、人材的な面のご支援があった賜物だと思っております。以上、今年度の活動報告をさせていただきます。どうもありがとうございました。



例会のご案内

- 今 週 4月2日 (木)
場 所：ヒルトン名古屋「桜の間」
時 間：受 付12:30～13:30
卓 話：Hellohas Robotics Inc. 代表取締役 山谷健様
- 次 週 4月9日 (木) 振替による例会変更
- 次々週 4月12日 (日) 春の家族会
場 所：一の谷